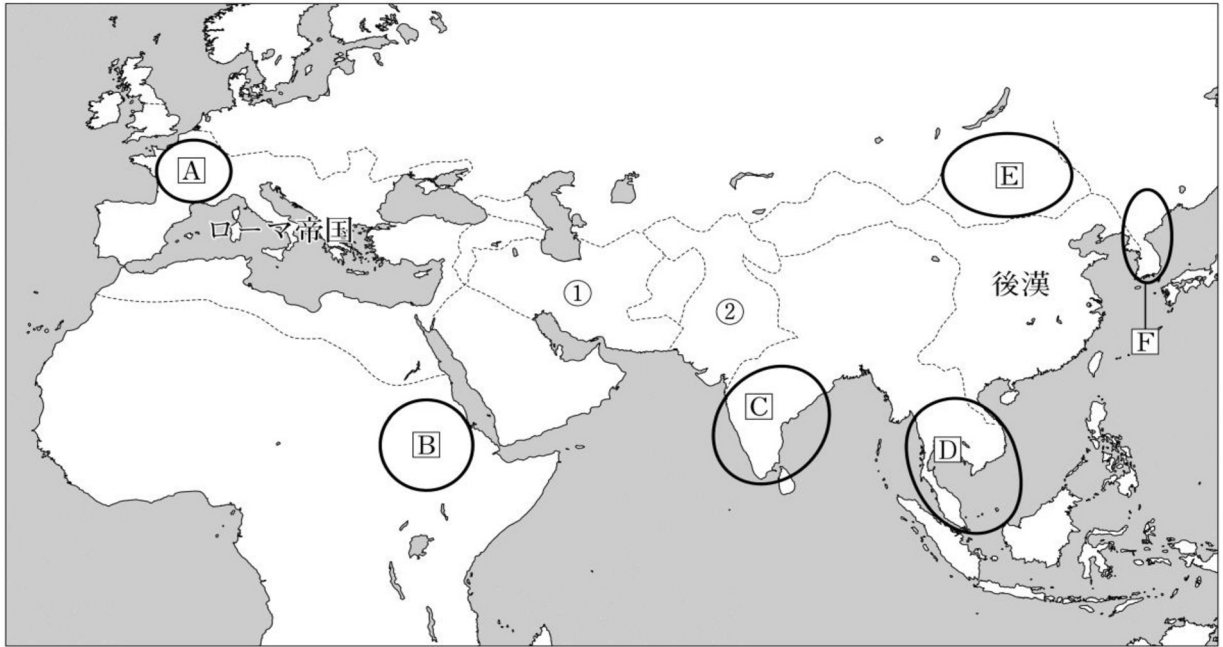


世界史 1/13

第1問

2世紀の世界を示した次の地図について、以下の問い（問1～15）に答えよ。なお、地図中の①・②は国、あるいは王朝を、**A**～**F**は地域を示している。



問1 2世紀の東西交流について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 「海の道」を利用した交易が盛んとなり、中国の港には海上交易を管轄する市舶司が設置された。
- b 「絹の道」（シルク=ロード）を通じて、中国の絹が西方にもたらされた。

- | | | | | | |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| ア | a－正 | b－正 | イ | a－正 | b－誤 |
| ウ | a－誤 | b－正 | エ | a－誤 | b－誤 |

問2 地図中の**A**の地域は、今日のフランスに相当するガリアである。この地域に遠征し、属州とした人物として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア カエサル イ タキトゥス ウ ネロ帝 エ テオドシウス帝

世界史 $\frac{2}{13}$

問3 2世紀のローマ帝国について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 元首政（プリンキパトゥス）から専制君主政（ドミナトゥス）へ移行した。
- イ 五賢帝の一人であるハドリアヌス帝が帝位についた。
- ウ ローマ市民権をめぐる同盟市戦争がおこった。
- エ ミラノ勅令によってキリスト教が公認された。

問4 2世紀に『対比列伝』（『英雄伝』）を著した、ギリシア人著述家の名を答えよ。

問5 地図中のBの地域では、クシュ王国が栄えた。2世紀当時のクシュ王国の都を答えよ。

問6 地図中の①について述べた次の文章中の空欄あ・いに入れる語の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

地図中の①は、2世紀当時ローマ帝国と抗争したパルティアである。前3世紀半ば、あがセレウコス朝の支配から独立して建国したパルティアは、前2世紀にメソポタミアを併合したのちにティグリス川東岸のいを都に定め、東西交易によって繁栄した。

- ア あーアッティラ王 いースサ
- イ あーアッティラ王 いークテシフォン
- ウ あーアルサケス いースサ
- エ あーアルサケス いークテシフォン

問7 地図中の②の王朝について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア カニシカ王の時代に最盛期となり、東西交易によって繁栄した。
- イ 全国を州に分け、サトラップ（知事）に統治させた。
- ウ 都のパータリプトラを中心として、仏教美術が栄えた。
- エ サンスクリット文学が栄え、戯曲『シャクンタラー』がつくられた。

世界史 $\frac{3}{13}$

問8 地図中の[C]の地域で2世紀に栄えた王朝について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a デカン高原を中心としたサータヴァーハナ朝は、ローマと交易を行った。
- b 南インドのチョーラ朝では、タミル語の文学が栄えた。

- | | | | | | |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| ア | a－正 | b－正 | イ | a－正 | b－誤 |
| ウ | a－誤 | b－正 | エ | a－誤 | b－誤 |

問9 地図中の[D]の地域で2世紀におこった出来事について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア イラワディ川流域では、パガン朝が成立した。
- イ タイ北部では、スコータイ朝が成立した。
- ウ ベトナム中部では、チャンパーが成立した。
- エ メコン川流域では、扶南が滅亡した。

問10 2世紀後半、ローマ皇帝「大秦王安敦」の使節が日南郡に到達した。このローマ皇帝の名を答えよ。

問11 地図中の[E]の地域では、鮮卑が勢力を広げた。4世紀に北魏を建国した鮮卑の一氏族の名を答えよ。

問12 2世紀の後漢について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 東林派と非東林派の党争により、政治が混乱した。
- イ 経典の字句解釈を重視する考証学が鄭玄らによって大成された。
- ウ 諸侯王への抑圧策に反発し、呉楚七国の乱がおこった。
- エ 宦官が官僚や学者を弾圧する党錮の禁がおこった。

世界史 4/13

問 13 2世紀後半に後漢でおこった農民反乱について述べた次の文章中の空欄 ・ に入れる語の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

184年、太平道の首領張角は、 をおこし、この反乱は各地へ広がった。この反乱の平定に功績があった は勢力をのぼし、華北の実権を握った。

- ア うー黄巾の乱 えー司馬睿
- イ うー黄巾の乱 えー曹操
- ウ うー赤眉の乱 えー司馬睿
- エ うー赤眉の乱 えー曹操

問 14 製紙法を改良し、105年に和帝に紙を献上した後漢の宦官の名を答えよ。

問 15 地図中の の地域と漢との関係について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 前漢の高祖は、衛氏朝鮮を滅ぼした。
- イ 前漢の武帝は、楽浪など朝鮮4郡を設置した。
- ウ 白村江の戦いによって、後漢は百済を破った。
- エ 後漢は、3度にわたる高句麗遠征を行った。

第2問

中国の都市について述べた次の文章を読み、以下の問い（問1～6）に答えよ。

陝西省の省都である①は、黄河支流の渭水流域に位置し、古くから長安の名で知られ、歴代王朝の都がおかれた。②の時代には①付近の鎬京に都がおかれ、初めて中国を統一した秦の時代には①北西の咸陽に都がおかれた。秦滅亡後に成立した漢（前漢）は、渭水をはさんで咸陽の南方に長安を建設した。隋代になると、旧長安城の南東に大興城が建設された。唐代になると、隋の大興城をついで整然とした都市計画のもとに長安が建設された。長安は国際色豊かな都市として繁栄し、周辺諸国から使節や留学生が訪れ、仏教や道教の寺院のほか、祆教とよばれた③の寺院などが建立された。長安の都城制は周辺諸国にも影響を与え、日本や(a)渤海は長安を模した都を造営した。

河南省に位置する開封は、古くから商業や軍事の要衝として栄えた。隋代に大運河が建設されると、黄河と大運河の結節点にあたる都市として開封の重要性は高まった。唐を滅ぼした節度使の④は後梁を建て、汴州（開封）を都とした。以後、汴州（開封）には後唐を除く五代の都がおかれた。開封は、⑤が建てた宋（北宋）の時代にも都とされ、北宋末の張昉は、「清明上河図」で繁栄する開封の様子を描いたとされる。(b)1126～27年、金は開封を占領して皇族をとらえ、北宋は滅亡した。皇帝の弟⑥は江南に逃れて南宋を建て、臨安を都とした。南宋は和平派の⑦の主導のもと金と和議を結び、金に対して臣下の礼をとった。金は淮河以北の地を確保したが、(c)モンゴル帝国がおけると⑧によって滅ぼされた。

(d)中華人民共和国の首都である北京は、古来よりさまざまな名称でよばれ、戦国時代には中国東北地方南部を領有した⑨の都がおかれた。古くから華北の要地とされ、大運河が建設されると北の起点となった。モンゴル帝国の時代になると、フビライによって現在の北京にあたる大都に遷都された。国号を元としたフビライは、南宋を滅ぼして中国全土の支配を完成させた。続く明の時代は、当初は南京に都がおかれたが、⑩の時代に北平に遷都した。北平は北京と改称され、宮城として紫禁城が造営された。李自成によって明が滅ぼされると、(e)山海関を守っていた明の武将が清軍を先導し、北京は清によって占領された。その後、清は北京へ遷都し、中国全土へ支配を広げた。

世界史 6/13

問1 文章中の空欄①～⑩に入れるのに最も適当な語を以下の〔語群〕から選び、記号で答えよ。

〔語群〕

ア 西周	イ 東周	ウ 韓
エ 楚	オ 燕	カ 西安
キ 平城	ク 洛陽	ケ 岳飛
コ 秦檜	サ 朱元璋	シ 朱全忠
ス 趙匡胤	セ 李淵	ソ ハイドゥ
タ モンケ	チ オゴタイ	ツ 正統帝
テ 永楽帝	ト 神宗	ナ 高宗
ニ マニ教	ヌ ネストリウス派キリスト教	ネ ゴロアスター教

問2 下線部(a)について、長安を模して造営された渤海の都を答えよ。

問3 下線部(b)について、この出来事を何というか、答えよ。

問4 下線部(c)に関連して、フランス王ルイ9世の命でモンゴル帝国を訪れ、1254年にカラコルム郊外にいたったフランチェスコ会修道士の名を答えよ。

問5 下線部(d)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 毛沢東を主席、劉少奇を首相として成立した。
- イ 国際連合の原加盟国となり、常任理事国となった。
- ウ サンフランシスコ講和会議に参加し、日中平和友好条約を締結した。
- エ 鄧小平は、「四つの現代化」など改革・開放路線を推進した。

問6 下線部(e)について、清軍を先導した功績により、のちに雲南の藩王となった武将の名を答えよ。

世界史 7/13

第3問

近世ヨーロッパ世界の形成について述べたA～Cの文章を読み、以下の問い（問1～15）に答えよ。

A ヨーロッパでは、15世紀後半から大航海時代が到来し、世界の一体化が始まった。この背景には、造船技術の向上や天文知識の進歩によって遠洋航海が可能になったこと、アジアの富への関心などがあつた。国土回復運動（レコンキスタ）が進展する中で自立した(a)ポルトガルは、他国に先駆けてインド航路の開拓を進めた。スペインもポルトガルに対抗してアジアをめざし、スペイン女王 (b) はコロンブスの航海を支援した。コロンブスの探検以降、スペインはアメリカ大陸への進出を本格化し、(c)先住民が築いた諸文明を滅ぼした。スペイン人は、植民者に先住民の支配を委託する (d) をしき、先住民を労働力として酷使したため、先住民の人口は激減した。スペインの聖職者 (e) らの努力により先住民の奴隷化は禁止されたが、先住民にかわる労働力としてアフリカから多くの奴隷が送り出されることになった。一方、(f)大航海時代の到来は、ヨーロッパの内部にも大きな変化をもたらした。

問1 下線部(a)に関連して、ポルトガルの海外進出について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 「航海王子」エンリケは、アフリカ西岸の探検を奨励した。
- イ バルトロメウ=ディアスは、インド西岸のカリカットに到達した。
- ウ ヴァスコ=ダ=ガマは、世界周航を達成した。
- エ バルボアはブラジルに漂着し、この地をポルトガル領と宣言した。

問2 文章中の空欄 (b) ・ (d) に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (b)ーテオドラ (d)ーエンコミエンダ制
- イ (b)ーテオドラ (d)ーザミンダーリー制
- ウ (b)ーイサベル (d)ーエンコミエンダ制
- エ (b)ーイサベル (d)ーザミンダーリー制

問3 下線部(c)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア アステカ王国は、テノチティトランに都をおいた。
- イ アステカ王国は、ピサロによって滅ぼされた。
- ウ インカ帝国は、マチュ=ピチュに都をおいた。
- エ インカ帝国は、コルテスによって滅ぼされた。

世界史 8/13

問4 文章中の空欄 (e) に入れるのに最も適当な人名を答えよ。

問5 下線部(f)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a アメリカ大陸からの銀の大量流入によって、ヨーロッパの物価が騰貴した。
- b 商業革命により、東方貿易（レヴァント貿易）が活発に行われるようになった。

- ア a－正 b－正 イ a－正 b－誤
- ウ a－誤 b－正 エ a－誤 b－誤

B 14世紀から16世紀にかけての西ヨーロッパでは、ルネサンスとよばれる文化運動が展開した。ルネサンスでは、人間の理性や尊厳を尊重するヒューマニズム（人文主義）が根本精神となり、従来のキリスト教を中心とする価値観にとらわれない生き方が模索された。(g)ルネサンスはイタリアでいち早く花開き、フィレンツェの大富豪 (h) やローマ教皇などが文芸の保護者となった。ルネサンスの先駆をなしたのはフィレンツェの詩人ダンテで、口語の (i) で『神曲』を著した。16世紀になると、イタリア戦争の影響でイタリアは外国軍の侵攻を受けて荒廃したため、(j)ルネサンスの中心地はほかの西ヨーロッパ諸国へ移った。また、戦争による混乱状態に直面した(k)マキアヴェリは、近代的な政治観を論じ、のちの政治思想に影響を与えた。

ルネサンス期には、事物の観察や実験が重視され、(l)科学・技術が発達した。また、中国から伝来した火薬や羅針盤がヨーロッパで改良され、社会に大きな影響を与えた。

問6 下線部(g)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ボッカチオは、『ガルガンチュアとパンタグリユエルの物語』を著した。
- イ レオナルド＝ダ＝ヴィンチは、「最後の審判」を描いた。
- ウ ラファエロは、「ヴィーナスの誕生」を描いた。
- エ ブルネレスキは、サンタ＝マリア大聖堂のドームを設計した。

問7 文章中の空欄 (h) ・ (i) に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (h)－メディチ家 (i)－ギリシア語
- イ (h)－メディチ家 (i)－トスカナ語
- ウ (h)－フッガー家 (i)－ギリシア語
- エ (h)－フッガー家 (i)－トスカナ語

世界史 $\frac{9}{13}$

問8 下線部(j)について、西ヨーロッパ諸国のルネサンスについて述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア フランスのモンテーニュは、『エッセー』（『随想録』）を著した。
- イ スペインのセルバンテスは、『ドン=キホーテ』を著した。
- ウ フランドルで活躍したミレーは、「農民の踊り」を描いた。
- エ ドイツのデューラーは、「四人の使徒」を描いた。

問9 下線部(k)について、マキアヴェリの主著を答えよ。

問10 下線部(l)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a ポーランドの天文学者ニュートンは、地動説をとらえた。
- b ドイツのグロティウスは、活版印刷術を改良し、実用化した。

- ア a－正 b－正 イ a－正 b－誤
- ウ a－誤 b－正 エ a－誤 b－誤

C 1517年、ドイツのヴィッテンベルク大学神学教授(m)マルティン=ルターは、九十五カ条の論題を発表し、贖宥状（免罪符）の販売を批判した。ルターの考えは大きな反響をよび、宗教改革が始まった。1524～25年には、ルターの考えに触発された農民たちが [n] の指導のもとドイツ農民戦争をおこしたが、諸侯によって鎮圧された。その後、ドイツの宗教改革は諸侯と結びついて進展し、1555年のアウクスブルクの和議で妥協が成立した。スイスでも宗教改革が進展し、[o] に招かれて改革を行ったカルヴァンの説は西ヨーロッパの商工業者を中心に広がっていった。(p)イギリスでは、国王ヘンリ8世の離婚問題からローマ教皇と対立して宗教改革が始まり、イギリス国教会が成立した。

一方、カトリック教会側は、対抗宗教改革（反宗教改革）によって勢力を立て直しにつとめた。また、1534年に設立された(q)イエズス会（ジェズイット教団）は、アジアやアメリカ大陸への布教活動を積極的に行った。宗教改革以降、ヨーロッパでは旧教徒と新教徒の対立が激化し、(r)ヨーロッパ各地で宗教戦争がおこった。

世界史 10/13

問 11 下線部(m)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 福音主義に基づいた『キリスト教綱要』を公刊した。
- イ 『新約聖書』のドイツ語訳を行った。
- ウ ローマ教皇に破門され、ブランデンブルク選帝侯に保護された。
- エ 司教制度を廃止し、長老主義を取り入れた。

問 12 文章中の空欄 (n)・(o) に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (n)ーミュンツァー (o)ージュネーヴ
- イ (n)ーミュンツァー (o)ーチューリヒ
- ウ (n)ージョン=ボール (o)ージュネーヴ
- エ (n)ージョン=ボール (o)ーチューリヒ

問 13 下線部(p)に関連して、宗教改革以降のイギリスについて述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a チャールズ 1 世のカトリック政策に対抗するため、議会は審査法を制定した。
- b 宗教的自由を求めたピルグリム=ファーザーズは、イギリスから北アメリカへ移住した。

- ア aー正 bー正 イ aー正 bー誤
- ウ aー誤 bー正 エ aー誤 bー誤

問 14 下線部(q)に関連して、明末の中国で徐光啓とともに『幾何原本』の漢訳を行ったイエズス会宣教師を答えよ。

問 15 下線部(r)に関連して、ユグノー戦争と三十年戦争について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア サンバルテルミの虐殺をきっかけとして、ユグノー戦争が始まった。
- イ ルイ 13 世が發布したナントの王令（勅令）によって、ユグノー戦争は終結した。
- ウ デンマークの新教徒の反乱をきっかけとして、三十年戦争が始まった。
- エ 三十年戦争に際し、旧教国フランスは新教側に立って参戦した。

世界史 11/13

第4問

世界遺産をめぐる歴史について述べた次の文章を読み、以下の問い（問1～6）に答えよ。

世界遺産とは人類全体にとってかけがえのない財産であり、世界遺産リストには世界各地の文化遺産や自然遺産、複合遺産が1000件以上登録されている。

中国では、多くの文化遺産や自然遺産が登録されており、①の祖である孔子のゆかりの地として山東省にある「曲阜の孔廟、孔林、孔府」が登録されている。インドでは、ムガル帝国の時代に造営されたインド=イスラーム建築を代表する墓廟である(a)「タージ=マハル」が登録されている。イランでは、「イスファハーンのイマーム広場」が登録されている。サファヴィー朝の最盛期を現出した②の時代に建設された新首都イスファハーンは、イマームのモスクなどの壮麗な建築群に彩られ、「イスファハーンは世界の半分」と称された。シリアでは、「古都ダマスカス」が登録されている。この都市は、古代には内陸交易に活躍した③の拠点とされた。また、第4代正統カリフ④の暗殺後に成立したウマイヤ朝の都がおかれた。

エジプトでは、古代エジプト文明を代表する建築物である(b)ピラミッドが、「メンフィスとその墓地遺跡—ギザからダハシュールまでのピラミッド地帯」という名で登録されている。西アフリカのマリでは、マリ王国や⑤の時代に繁栄したニジェール川流域の交易都市「トンブクトウ」が登録されている。南アフリカ共和国では、ケープタウンの沖合にある「ロベン島」が登録されている。ロベン島はアパルトヘイト政策に抵抗した活動家が収監された監獄島で、いわゆる負の世界遺産の一つとされる。アフリカ民族会議（ANC）に参加し、政治犯としてロベン島に収監された⑥は、のちにノーベル平和賞を受賞し、1994年に南アフリカ共和国の大統領となった。

ギリシアでは、ミケーネ文明の遺跡である「ミケーネと⑦の古代遺跡群」や、古代ギリシア世界に関係する遺跡が登録されている。ヨーロッパではキリスト教に関係する建築物が多く登録されており、ドイツの「ケルン大聖堂」は⑧の教会建築の代表とされる。また、フランスでは14世紀に教皇庁がおかれた南フランスの「⑨歴史地区：法王庁宮殿、司教関連建造物群及び⑨橋」が登録されている。国土回復運動（レコンキスタ）によってイスラーム勢力をイベリア半島から駆逐したスペインでは、スペイン=イスラーム建築で知られる(c)「グラナダのアルハンブラ、ヘネラリーフェ、アルバイシン地区」が登録されている。

アメリカ合衆国では、ニューヨーク港内のリバティ島にある「自由の女神像」が登録されている。この女神像は(d)アメリカ独立100周年を記念してフランスから寄贈されたもので、右手にたいまつを掲げ、左手には(e)独立宣言書を抱えている。南米のエクアドルでは、太平洋上にある「ガラパゴス諸島」が自然遺産に登録されている。イギリスの博物学者⑩は、ガラパゴス諸島での動植物の観察から、進化論の着想を得たとされる。

世界史 $\frac{12}{13}$

問1 文章中の空欄 ① ～ ⑩ に入れるのに最も適当な語を以下の〔語群〕から選び、記号で答えよ。

〔語群〕

ア	ロココ様式	イ	ロマネスク様式	ウ	ゴシック様式
エ	道家	オ	儒家	カ	モノモタパ王国
キ	ソンガイ王国	ク	アラム人	ケ	クノッソス
コ	フェニキア人	サ	カノッサ	シ	ティリンス
ス	アナーニ	セ	アヴィニョン	ソ	アムル人
タ	アラー	チ	イスマール	ツ	ダーウィン
テ	アッバース1世	ト	アブー=バクル	ナ	メンデル
ニ	デクラーク	ヌ	パストゥール	ネ	マンデラ

問2 下線部(a)について、タージ=マハルを造営したムガル帝国の第5代皇帝を答えよ。

問3 下線部(b)について、ピラミッドの入口に配置された人頭獣身の石像を何というか、答えよ。

問4 下線部(c)について、グラナダを都とし、アルハンブラ宮殿を建設したイベリア半島最後のイスラーム王朝を答えよ。

問5 下線部(d)について、独立宣言が採択された1776年から100年の間におこった出来事について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 茶法に反対した人々が、ボストン茶会事件をおこした。
- イ モンロー大統領が、モンロー教書を発した。
- ウ アメリカ=スペイン（米西）戦争がおこった。
- エ ハーディング大統領の提唱でワシントン会議が開催された。

問6 下線部(e)について、独立宣言を起草した政治家で、のちに第3代アメリカ合衆国大統領となった人物の名を答えよ。

世界史 $\frac{13}{13}$

第5問

次の問1, 2について, それぞれ160字以内で答えよ。

問1 19世紀半ば, イギリスは「世界の工場」として圧倒的な経済力をほこった。1870年代に世界的な不況が始まると, 欧米諸国の経済構造が変化し, 世界経済におけるイギリスの地位にも変化がみられるようになった。19世紀末の世界経済におけるイギリスの地位について, 次の語句を必ず使用して, 説明しなさい。

第2次産業革命 資本輸出

問2 第二次世界大戦後, アメリカ合衆国国務長官のマーシャルが発表したマーシャル=プランの目的と, マーシャル=プランに対するヨーロッパ諸国の反応について, 次の語句を必ず使用して, 説明しなさい。

共産主義 コミンフォルム